

2013年1月22日
(プレスリリース)



フラワーバレンタイン推進委員会
〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-6-17
山一ビル4 F (財) 日本花普及センター内

報道関係者各位

“今年のバレンタインは彼氏が彼女に手作りブーケをプレゼント” 代官山T-SITEにてフラワーバレンタインイベント開催！ ～オリジナル書籍&オフィシャルタイアップコンピレーションアルバムの発売記念～

フラワーバレンタイン推進委員会(事務局：東京都中央区、会長：井上 英明)は、世界標準のバレンタインデーのあり方である“男性から女性への花贈り”を推奨するキャンペーン「フラワーバレンタイン」(後援：農林水産省)を企画提案し、全国約8千5百店の花店とその他多くの業界関係者の参加・協力を得て、2011年のバレンタインデーより取り組みを実施しています。

このたび、男性の花贈りを応援するオリジナル書籍『HOW TO 花贈り～気持ちを花にのせて』と、オフィシャルタイアップコンピレーションアルバム『LOVE WORDS』の発売を記念し、2013年2月2日(土)代官山T-SITEにて『Happy Flower Valentine!』を開催することをお知らせします。

◆公式ホームページ：<http://www.flower-valentine.com/>

■ Mr. フラワーバレンタイン・三浦 知良選手も推奨

男性が女性に花を贈る「フラワーバレンタイン」

3年目となる今年は、「フラワーバレンタイン、はじめます。」という新キャッチフレーズのもと、全国の花店でキャンペーンポスターの掲示などのフラワーバレンタイン売り場が各地で展開されるとともに、フラワーバレンタイン推進委員会では様々な異業種とのコラボレーションを企画し、花店以外でのチャネルにおいても「フラワーバレンタイン」の訴求を進めています。

2013年1月30日には、ユニバーサル ミュージック合同会社とのコラボレーション企画で、フラワーバレンタインをイメージした洋楽ラヴ・ソングを集めたオフィシャルタイアップコンピレーションアルバム『LOVE WORDS』を発売、そして2月1日には、男性の花贈りを応援するオリジナル書籍『HOW TO 花贈り～気持ちを花にのせて』(株式会社朝日出版社)を発売することになりました。冒頭インタビューを飾る、Mr. フラワーバレンタインにご就任中のサッカー・三浦 知良選手が、書籍の帯にも登場、男性の花贈りを応援してくださっています。



フラワーバレンタイン2013ポスター

◆紹介URL：<http://www.flower-valentine.com/tieup/>

■ 素敵なフラワーバレンタインをご提案！『Happy Flower Valentine!』

このたび、オリジナル書籍『HOW TO 花贈り～気持ちを花にのせて』と、オフィシャルタイアップコンピレーションアルバム『LOVE WORDS』の発売を記念して、話題のスポットである代官山T-SITE内、GARDEN GALLERYにて、フラワーバレンタインイベント「Happy Flower Valentine!」を開催することとなりました。また、同商業施設の代官山 蔦屋書店内におきましても、2月1日～14日までフラワーバレンタインコーナーを設置します。

【イベント詳細】

イベント名称：Happy Flower Valentine！

日時：2013年2月2日(土) 14:00～16:30

場所：代官山T-SITE GARDEN GALLERY
(〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町16-15)

【内 容】

- (1) オリジナル書籍『HOW TO 花贈り～気持ちを花にのせて』にもご登場のファッションディレクター・干場 義雅氏のトークショー。フラワーバレンタインアンバサダーとしてもご活躍の干場氏から、男性の花贈りの極意や素敵なフラワーバレンタインデートについて楽しくご紹介いただきます。
- (2) フラワーバレンタイン・オリジナルショートムービーのために書き下ろされ、オフィシャルタイアップコンピレーションアルバム『LOVE WORDS』のボーナス・トラックに収録されているフラワーバレンタインテーマ曲『flower valentine』を作曲・演奏する若手ヴァイオリニスト・竜馬氏による生演奏をお楽しみいただけます。イベントのオープニングから最後まで随所で演奏し、美しい音色の中で花を楽しんでいただく素敵な空間をご提供します。
- (3) 会場内には、男性が女性のために自分で花を選んでミニブーケを作りプレゼントするためのフラワーマルシェを設置。代官山 蔦屋書店内もしくはイベント会場にて、書籍『HOW TO花贈り～気持ちを花にのせて』、もしくはCD『LOVE WORDS』をご購入のお客様先着50名様に、ミニブーケ作りにご参加いただけます。また、会場内のフラワーバレンタインオブジェの前で手作りミニブーケを持ち、カップルでのプロカメラマン(北村写真機店)による記念撮影もできます。

ゲスト：ファッションディレクター・干場 義雅、ヴァイオリニスト・竜馬
M C：安田 佑子(オスカープロモーション)

主 催：フラワーバレンタイン推進委員会

協 賛：ユニバーサル ミュージック合同会社、株式会社朝日出版社、
(オブジェ制作) FLORENS COLLEGE

協 力：代官山T-SITE、代官山 蔦屋書店、北村写真機店

◆詳細資料：http://www.atpress.ne.jp/releases/32876/2_6.pdf



▲代官山 T-SITE
(Photo by Nacasa&Partners)



▲ ファッションディレクター
干場義雅さん



▲ ヴァイオリニスト竜馬さん



▲ ミニブーケ (イメージ)

◆本リリースのお問い合わせ

フラワーバレンタイン推進委員会 事務局

住所：東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4F

TEL：03-3664-8739 Fax：03-3664-8743 メール：jfp@jfp.or.jp

担当：本田

公式ホームページ <http://www.flower-valentine.com/>

業界関係者向けホームページ <http://www.jfp.or.jp/valentine/>

(添付資料)

＜フラワーバレンタイン 2013 の新たなプロモーション企画のご案内＞

■ユニバーサル ミュージックとのコラボレーション企画

オフィシャルタイアップコンピレーションアルバム 『LOVE WORDS』

バレンタインデーに向けて企画された人気の洋楽ラヴ・ソングを集めたオフィシャルタイアップコンピレーションアルバム。言葉にできない愛の言葉を音楽に託して、そして花に託して伝えてほしい・・・というコンセプトで、フラワーバレンタインとのコラボレーションが決定！音楽と花が共通に持っているメッセージ性が、この企画の実現に至った理由です。

CDのジャケットにはフラワーバレンタインのカラーであるピンク色がアクセントに。CDの中には、フラワーバレンタインをご紹介するブックレットが封入されます。また、フラワーバレンタイン・オリジナルショートムービーのために書き下ろされたテーマ曲『flower valentine』（作曲・演奏／ヴァイオリニスト竜馬）もボーナストラックとして収録されています。

◆ 紹介URL：<http://www.flower-valentine.com/tieup/#01>

◆ 『LOVE WORDS』プロモーションビデオ：<http://www.youtube.com/watch?v=wUx0eMK3lCM>

【『LOVE WORDS』】

愛を誓う、18の恋物語。～世界一ハッピーでスウィートなラヴ・ソング・コンピ誕生～

定価：2,300円(税込)

品番：UICZ-1467

発売元：ユニバーサル ミュージック

発売日：2013年1月30日

■内容

1. テイラー・スウィフト / ラヴ・ストーリー
 2. NE-YO / ビコーズ・オブ・ユー
 3. ジェyson・デルーロ / イット・ガール
 4. リアーナ feat. NE-YO / ヘイト・ザット・アイ・ラヴ・ユー
 5. デブラ・モーガン / アイ・ラヴ・ユー
 6. プッシーキャット・ドールズ / スティックウィッチュー
 7. ミニー・リパートン / ラヴィン・ユー
 8. ナターシャ・ベディングフィールド feat. ショーン・キングストン / ラヴ・ライク・ディス
 9. ライアン・レスリー / アイ・チューズ・ユー
 10. K-Ci & JoJo / テル・ミー・イツ・リアル
 11. ブライアン・マックナイト / バック・アット・ワン
 12. ニコール feat. ウィル・アイ・アム / ベイビー・ラヴ
 13. ライオネル・リッチー / アイ・コール・イット・ラヴ
 14. シックスペンス・ノン・ザ・リッチャー / キス・ミー
 15. ネリー feat. ケリー・ローランド / ジレンマ
 16. ルーベン・スタッダード / トウゲザー
 17. エルトン・ジョン / ユア・ソング
- ボーナス・トラック：
18. 竜馬 / flower valentine *フラワーバレンタインテーマ曲



■オリジナル書籍『HOW TO 花贈り ～気持ちを花にのせて～』（朝日出版社）

日本の男性にももっと女性に花を贈ってほしい・・・！そんな願いをこめて、フラワーバレンタイン推進委員会から花贈りのハウツー本(入門書)が発刊されます。

奥が深い花の世界についてはいったん置いておいて、まずは花店でスムーズに花を選び、購入できるよう、まずは花店選びのコツからご指南していきます。季節のおすすめの花やギフトをわかりやすく解説するとともに、彼女のタイプ別やシチュエーション別での花贈りのコツについても伝授します。巻末には、本から切り離して携帯でき、花店での購入で役に立つ「花束見本帖」を付録にしています。

また、「Mr. フラワーバレンタイン」の三浦知良さんの冒頭インタビューをはじめ、「ちょいワルオヤジ」代表のパンツェッタ・ジローラモさん、フラワーバレンタインアンバサダーとしてご活躍のファッションディレクター干場義雅さん他、贈られる女性の代表として夏木マリさんなど、花贈りの達人たちのインタビュー記事も満載で、男性のみならず、パートナーを花男子にしたい女性にお読みいただいても参考になる楽しい内容です。

◆紹介URL：<http://www.flower-valentine.com/tieup/#02>

【『HOW TO 花贈り ～気持ちを花にのせて～』】

著者：フラワーバレンタイン推進委員会編
出版社：朝日出版社
価格：1,050円(税込)(オールカラー/120ページ)
発売日：2013年2月1日

■目次

- 第1章 デキる男は花を贈る
 - ・スペシャルインタビュー：三浦知良さん
 - ・花屋の社長の告白：井上英明さん
 - 第2章 「My花屋」があれば大丈夫
 - ・「My花屋」を見つけよう！
 - ・「花を贈る男性はステキ！」500人の女子のリアルな声
 - ・イベントにのって花を贈ってみよう！
 - 第3章 「気持ち」を花にのせて
 - ・大切な人に気持ちを伝える花贈り
 - ・花屋さんであった本当の話
 - ・フラワーギフトナビ ～彼女のタイプ別ぴったりの花は？
 - 第4章 花屋さんで花がラクラク買える
 - ・花屋さんに行くのが楽しくなる季節の花&ギフト
 - ・花屋さんに行く前にイメージトレーニング！
 - ・さあ、花屋さんで買ってみよう！
 - 第5章 達人たちに聞く
 - 夏木マリさん/パンツェッタ・ジローラモさん/干場義雅さん/
中江功さん/朝比奈悟さん/竜馬さん
 - 第6章 座談会「男の花贈り」ってどうですか？
 - 女子の本音編/男子の本音編
- *巻末 花束見本帖



<2月2日 イベントゲストのご紹介>

■干場 義雅（ほしば よしまさ）さん
ファッションディレクター / クリエイティブディレクター

東京生まれ。数々の男性誌の編集者を経て、人気雑誌『LEON』の創刊に参画。“モテるオヤジ”や“ちょいワル”ブームの立役者としてヒット企画を連発。その後“男として父として格好良く”をテーマに掲げる『OCEANS』を立ち上げ、副編集長兼 クリエイティブディレクターとして活躍。

2010年に独立し、現在は、新聞、テレビ、雑誌、ラジオ、インターネットなど、メディアの枠を超えて多方面で活躍中。ブランドのプロデュースやコンサルティング、講師、トークイベントなど、その活動は多岐に及ぶ。時代を読み解く鋭い感性と、表層ではない男性目線のロジカルでわかりやすい説明で、『STORY』や『Domani』など、女性誌でも活躍。フジテレビ「にじいろジーン」のミラクルチェンジのコーナーにも出演中。2012年秋より、世界中を客船の旅で楽しめるような本質を求め、成熟した大人に向けたブランド『PELLE MORBIDA』のクリエイティブディレクターに就任。

「移り変わる流行よりも普遍的な美しいスタイルを」、「多くの粗悪な物ではなく少しの良い物を」というSimple Luxuryの哲学を掲げ、さまざまなメディアを通じて人を素敵にしていく新会社「スタイルクリニック」を設立。

フラワーバレンタインのコンセプトに共感いただき、2012年度よりキャンペーンに参画、フラワーバレンタインアンバサダーとして各メディアで活躍中。

■竜馬（りょうま）さん
ヴァイオリニスト

音楽大学在学中の20歳よりプロ活動を始め、今までに300本以上の映画・ドラマ・CMなどの音楽演奏を担当。演奏作品は、「海猿2」「ゲド戦記」「西遊記」「SP」「ALWAYS続・三丁目の夕日」「龍馬伝」など多数。自らも「のだめカンタービレ」などに出演。榎原敬之、平原綾香、森山良子、森山直太朗、倅田來未などのアーティストツアーに参加。日本人として日本人らしく、人々の心に何かを届けたいとの想いで、2008年7月20日より「竜馬」としてソロ活動を開始。日本全国400箇所750公演以上のLIVEを行い、約12万人以上の観客を動員「笑顔への架け橋」をテーマに音を届けている。

舞台の音楽監督、アーティストやイベントのプロデュース、映像などへの楽曲提供やラジオDJ、茨城県常陸太田市の観光大使など幅広く活躍中。

男性から女性への花贈りをコンセプトに活動する愛知県のパフォーマンス集団「花男子」での活動を機に、2013年フラワーバレンタイン・オリジナルショートムービーのテーマ曲を作曲・演奏。フラワーバレンタインキャンペーンに深く関わり、各種イベントに出演予定。



▲ ファッションディレクター
干場義雅さん



▲ ヴァイオリニスト竜馬さん

◆「フラワーバレンタイン」とは

日本におけるバレンタインデーは、「女性から男性へチョコレートで愛を伝える日」とされ久しいですが、世界におけるバレンタインデーは、男女がお互いに愛や感謝の気持ちを伝えあう日です。欧米では、メッセージカードを交換したりするそうですが、あわせて、男性から女性に花（主に赤いバラ）を贈ることが最もポピュラーです。アジア諸国でもバレンタインデーは男性から女性に花を贈る日として定着しています。

女性から男性へ、とっておきのチョコレートを贈る気持ちと同じように、男性から女性へちょっと勇気をだして愛する人のために選んだ花を贈ってくれたら・・・

フラワーバレンタインは、日本でも2月14日に本来のバレンタインデーの姿である“お互いが愛を伝えあう日”として、男性が自らの堂々と花を携えて女性に愛を伝えることができるよう、2月14日での男性の花贈りを応援するキャンペーンです。



(フラワーバレンタイン・ロゴ)

◆花き業界が一丸となって行う初めてのモデルケース

キャンペーンは、今まで各団体・企業がそれぞればらばらに行ってきた販売促進活動を集約し、各団体・企業から参加協賛金（1口1万円）を集め、これをもとに「バレンタインデー」にターゲットを絞って協同でプロモーションを実施する、業界初の画期的な試みとして平成22年度よりスタートしました。公的資金に頼らず、生産者、流通業者、小売店、その他業界関係者が自ら出資しあい、新しい花贈りの文化を創造していこうとするキャンペーンです。

参加者は所属に関係なく、統一の販売ツールを用いて販売促進を横断的に行うとともに、メディア等を活用した協同プロモーションを実施しています。

また、男性から女性へという今までのバレンタインデーとは全く逆の風習というだけでなく、花を持って歩くことも恥ずかしいと思う男性が多い我が国において、当初は、非常にハードルの高い目標設定と考えられていました。しかし、フラワーバレンタインのコンセプトが業界内に幅広く受け入れられ、昨年の2年目から全国に活動が波及し、各地で独自の取り組みが行われています。一方で、本キャンペーンが、業界が一つになるきっかけとなり、長びく経済不況により蔓延していた閉そく感を打破するものとして、期待感が高まっています。

さらに、業界外からも本キャンペーンのコンセプトにご賛同いただき、続々とお声掛けをいただき、様々なコラボレーション企画に発展しています。

なお、実際に花を消費者に販売をする今年の参加花き専門小売店は、のべ約8,500店を予定しています。これは、全国生花店の約3分の1（全国の花き専門小売店の総数＝約2万4千店（平成19年）・・・出所：経済産業省「商業統計表」より）に相当します。これらの店頭では統一のポスター、統一の商品タグを用いられ「男性から女性に花を贈る2月14日」のPR活動と商品販売が行われます。

◆フラワーバレンタイン推進委員会について

花き業界の有志により編成され、2010年11月9日に発足。バレンタインデーを新たな花きの需要期とするための取り組み「フラワーバレンタイン」を企画運営しています。

◆フラワーバレンタイン推進委員会 構成企業・団体

株式会社i879（インターネット花キューピット）、株式会社イーフローラ、インパック株式会社、MPS ジャパン株式会社、株式会社小田急ランドフローラ、ジャパンフラワーネットワーク株式会社、株式会社ゼントクコーポレーション、第一園芸株式会社、株式会社ディノス（フジテレビ フラワーネット）、株式会社東光フローラ、株式会社パーク・コーポレーション、株式会社日比谷花壇、一般社団法人日本生花通信配達協会、一般社団法人日本花き卸売市場協会、一般社団法人日本種苗協会 花き部会、一般社団法人全国花卸協会、一般社団法人日本フローラルマーケティング協会、社団法人日本花き生産協会、日本花輸出入協会、協同組合全国花材流通協会、財団法人日本花普及センター



(フラワーバレンタイン2013ポスター)